植物寄生性線虫の和名の改訂

植物寄生性線虫の太宗を占める Tylenchida 目の分類 体系は1980年代に見直しがあり、大きく変更された (Siddigi, 1986; Luc et al., 1987, 1988)。近年では, DNA の解析に基づく線虫の識別や系統に関する研究報告が見 られる。例えば、熱帯から温帯にかけて世界に広く分布 するミナミネグサレセンチュウは、28s rDNA の分析 によると、複数の種が含まれるとされた(Duncan et al., 1999)。これまでに発表された論文は小さな分類群を扱 ったものが多いが、その中で、自活性、脊椎動物寄生 性, 無脊椎動物寄生性, 植物寄生性等線虫のほとんどの 目から1ないし数種を選び、rDNAの53の小さなサブ ユニットの塩基配列の解析に基づく系統関係を論じた論 文が, 1998年に発表された (BLAXTER et al., 1998)。こ れを見ると、形態に基づく従来の分類体系の妥当性を裏 付ける部分と, 見直しが必要と考えられる部分がある。 Tylenchida 目は、材料とされた種類がネコブセンチュ ウとシストセンチュウそれぞれ1種ずつと少ないため, これだけでは結論的なことは言えない。しかし、Rhabditida 目を見ると、昆虫病原性線虫の Steinernema 属 は、同じ目の Caenorhabditis elegans 等とは類縁関係が かなり離れており、Rhabditida 目は自然群ではなく、 多系統という結果が示された。また, ユミハリセンチュ ウ (Trichodorus, Paratrichodorus) は、オオハリセン チュウ (Xiphinema) やナガハリセンチュウ (Longidorus) の含まれる Dorylaimida 目とは別の, Triplochida目とする意見を支持する結果である。

近年の線虫の分類の研究は、概括的あるいは断片的な成果があるものの、植物寄生性線虫の分類体系の見直しにまでは至っていない。このようなことから、本稿では、昨年、日本線虫学会で決定された植物寄生性線虫の和名の改訂等についてのみ紹介することとした。

植物寄生性線虫の標準和名は、昭和39年に決められたもの(日本植物防疫協会線虫対策委員会、1964)を含めて、「線虫学関連学術用語集」(線虫学用語委員会、1977)にまとめられている。また、その後、「農林有害動物・昆虫名鑑」(日本応用動物昆虫学会、1987)の「線形動物門」(p.13~20)で新たに付けられたものも

(キーワード:植物寄生性線虫, 和名, 分類)

あり、これとほぼ同じものが、「応用植物病理学用語集」 (濱屋、1990) の巻末付録(p.497~502)「日本産植物 病原分類一覧表 IV. 植物寄生性線虫の部」にも掲載さ れている。

これらのなかには、最近の様々な事情により変更を必要とするものがあることから、日本線虫学会では、従来使用されていた和名の変更あるいは取り扱い等を検討し、下記の通りとすることを決定した。なお、ここに記されていない和名は従前のままである。

I 和名の改訂および新和名の付与

- (1) Criconema gracile Mehta & Raski
 - (旧) グラキレトゲワセンチュウ
 - (新) クワトゲワセンチュウ

備考:現在は Ogma coffeae (EDWARD, MISRA & RAI) のシノニムとされており、学名は後者を使用する。

- (2) Helicotylenchus digonicus Perry
 - (旧) ダイゴニクスラセンセンチュウ
 - (新) ウメラセンセンチュウ
- (3) Hemicriconemoides brachyurus (Loos)
 - (旧) ブラキュルスサヤワセンチュウ
 - (新) カヤノサヤワセンチュウ
- (4) Macroposthonia curvata (RASKI)
 - (旧) クルバータワセンチュウ
 - (新) モモワセンチュウ

備考:現在は Criconemella 属とされており、この 属名を使用する。

- (5) Macroposthonia sphaerocephala (Taylor)
 - (旧) スフェロスファラワセンチュウ
 - (新) キビワセンチュウ

備考:現在は Criconemella 属とされており、この 属名を使用する。

- (6) Neolobocriconema serratum (Khan & Siddiqi)
 - (旧) セラツムトゲワセンチュウ
 - (新) ノコギリトゲワセンチュウ

備考: 現在は *Ogma* 属とされており、この属名を 使用する。

- (7) Paratrichodorus mirzai (Siddiqi)
 - (旧) ミルザイユミハリセンチュウ

- (新) シバユミハリセンチュウ
- (8) Paratylenchus elachistus Steiner
 - (旧) エラキスタスピンセンチュウ
 - (新) ヒメピンセンチュウ
- (9) Pratylenchus brachvurus (Godfrey)
 - (旧) ブラキュルスネグサレセンチュウ
 - (新) パイナップルネグサレヤンチュウ
- (10) Radopholus citrophilus Huettel, Dikson & K_{APLAN}
 - (新) カンキツネモグリセンチュウ

備考:新たに和名を与える。国外にのみ分布。植物 検疫上の重要害虫。

- (11) Radotholus similis (Cobb)
 - (旧) ミカンネモグリセンチュウ
 - (新) バナナネモグリセンチュウ

備考:国外にのみ分布。植物検疫トの重要害虫。

- (12) Rotylenchus pini Mamiya
 - (旧) ピニラセンセンチュウ
 - (新) マツラセンセンチュウ

備考:現在は Pararotylenchus 属とされており、この属名を使用する。

- (13) Scutellonema brachvurum (Steiner)
 - (旧) ブラキュルムラセンセンチュウ
 - (新) フトラセンセンチュウ
- (14) Tylenchorhynchus brassicae Siddioi
 - (旧) ブラシカイシュクセンチュウ
 - (新) アブラナイシュクセンチュウ
- (15) Tylenchorhynchus martini Fielding
 - (旧) マーチンイシュクセンチュウ
 - (新) サトウキビイシュクセンチュウ

備考:現在は *T. annulatus* (C_{ASSIDY}) のシノニム とされており、学名は後者を使用する。

- (16) Xiphinema arcum Khan
 - (旧) アルクムオオハリセンチュウ
 - (新) ユミオオオハリセンチュウ
- (17) Xiphinema index Thorne & Allen
 - (新) ブドウオオハリセンチュウ

備考:新たに和名を与える。ブドウのファンリーフ

ウイルスのベクター。国外にのみ分布。植物 検疫上の重要害中。

- (18) Xiphinema simillimum Loof & Yassin
 - (旧) シミリマムオオハリセンチュウ
 - (新) オナガオオハリセンチュウ

Πその他

- (1) Criconemoides informis (MICOLETZKY)
 - (旧) インフォルミスワセンチュウ

(今後の取り扱い) 国内分布の再確認を要することから、国内から本種として報告された線虫(種)の学名は Criconemella sp., 和名はワセンチュウとする。

- (2) Criconemoides morgensis (Hofmänner)
 - (旧) モルゲンシスワヤンチュウ

(今後の取り扱い) 国際動物命名規約上の不完全種 (species inquirenda) とされていることから, 国内から本種として報告された線虫(種)の学名は Criconemella sp., 和名はワセンチュウとする。

- (3) Criconemoides sagaensis Yokoo
 - (旧) サガワセンチュウ

(今後の取り扱い) 国際動物命名規約上の不完全種 とされていることから、日本産の種のリストから削 除する。

- (4) Paratylenchus morius Yокоо
 - (旧) モリウスピンセンチュウ

(今後の取り扱い) 分類学的扱いが確定するまで日本産の種のリストから削除する。

引用文献

- 1) BLAXTER, M. L., et al. (1998): Nature 392: 71~75.
- Duncan, L., et al. (1999): Abstr. Join. Meet. ASP & SON: 72.
- 3) 濱屋悦次編著(1990): 応用植物病理学用語集,日本植物防疫協会,506 pp.
- 4) Luc et al. (1987~88): Revue Nematol.: 10~11.
- 5) 日本応用動物昆虫学会(1987): 農林有害動物・昆虫名鑑, 日本植物防疫協会, 379 pp.
- 6) 日本植物防疫協会線虫対策委員会 (1964): 植物防疫 18(4): 159~160.
- 7)線虫学用語委員会編(1977):線虫学関連学術用語集,日本線虫研究会・日本応用動物昆虫学会,118 pp.
- 8) Siddigi, M. R. (1986): Tylenchida: Parasites of plants and insects. Commonwealth Institute of Parasitology, Slough, 645 pp.